

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	BF-I108/ボンフロンつち・ゆずはだ工法(カチオンプライマー)		
◇適用素地	普通プレキャストコンクリート、押出成形セメント板、ガラス繊維補強セメント板		
◇使用材料	下塗1	ボンカチオンプライマー	15.0 kg / 缶
	下塗2	つちプライマー	15.0 kg / 缶
	上塗1	ボンフロンDEつち主材(ベース)	20.0 kg / 缶
	上塗2	ボンフロンDEつち主材(ベース)	20.0 kg / 缶

工程	使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。					
1	下塗1 ボンカチオンプライマー	既調合	0.15 ~ 0.19 0.19 ~ 0.26	1	2h以上	刷毛・ローラー エアレス
2	下塗2 つちプライマー	清水 0 ~ 15	0.11 ~ 0.14 0.14 ~ 0.19	1	2h以上	刷毛・ローラー エアレス
3	上塗1 ボンフロンDEつち主材(ベース)	清水 4 ~ 6	1.40 ~ 1.60	1	6h以上 3日以内	リシガン 口径3~4mm
4	上塗2 ボンフロンDEつち主材(ベース)	清水 0 ~ 1	0.60 ~ 0.70	1	—	リシガン 口径5~6mm
合 計				4		

注1) 標準所要量については、『塗装材料(希釈する前)の理論塗付量(kg/m<sup>2</sup>) × 100 / 塗着効率(%)』で算出しております。  
 所要量は被塗物の形状や希釈等の塗装条件などによって増減することがありますのでご注意ください。  
 各種施工方法の塗着効率を下記に示します。

施工方法	塗着効率(%)
刷毛・ローラー	80~100
エアレス	60~80
各種吹付けガン	50~70

エアレス圧力(参考)5~10Mpa・50~100kg/cm<sup>2</sup>

※ 特記 本仕様書と共に下記留意点を必ずご確認ください。  
**塗装工事における留意点<<水性塗料>>**